



発行所
 十勝毎日新聞社
 ©十勝毎日新聞社2004
 〒080-8688
 帯広市東1条南8丁目
 TEL(代表)0155-22-2121
 編集局 0155-22-2121
 広告局 0155-23-2323
 販売局 0155-24-2222
 事業局 0155-22-7555
 総務局 0155-24-2299
 広尾支局 01558-2-4111
 池田支局 01557-2-2367
 本別支局 01562-2-2618
 新得支局 01566-4-5524
 札幌支社 011-261-2161
 東京支社 03-3544-1365

実験で使した小型航空機



次世代運航方式の実験実施

大樹

【大樹】独立行政法人（JAXA）と電子航法
 宇宙航空研究開発機構（研究所（ENRI））による
 次世代運航方式「NOCTARN（ノクターン）」と呼ばれる二次元経路を
 設定する研究を進めてい
 る。

27日までの約1週間、大樹町多目的航空公園で行われた。同公園では2001年、03年に同方式の実験が行われているが、試験機を2機同時に飛ばす本格的な飛行実験は今回が初めて。NOCTARNは、全地球測位システム（GPS）やデータリンクによって、安全性の確保や騒音防止に最適な空港、ヘリポートへの進入経路を導き出す方式。空間に「トンネル・イン・ザ・スカイ」と呼ばれる二次元経路を設定する研究を進めている。今回の実験では全長16・6キロの小型航空機（ドルニエ式D0958型）と全長約14キロのヘリコプター（三菱重工式MH2000型）を試験機として使用した。2機を同時に飛ばし、コンピュータ画面を見ながら操縦する両機のパイロットと地上の管制官が、相互の位置や周囲の風速、風向などを確認、情報交換しながら、最適な飛行経路を探索、試験を繰り返した。

JAXA飛行試験技術開発センター飛行シミュレーションチームの船引

（松村智裕）